令和８年度　「志教育」全体計画

宮城県白石高等学校蔵王キャンパス

校　訓

自立　創造　友愛

本校の教育目標

１ 心豊かで心身ともにたくましく、自ら学ぼうとする姿勢の育成
２ 主体的に課題を解決する能力を身に付け、自らの夢に向かって挑戦する行動力・実践力の育成
３ 志を持ち、他者を敬い大切にする心を育て、地域に貢献できる人間力の育成

生徒の実態、教師の願い

- 蔵王町及び近隣市町村の生徒が殆どで、穏やかで、素直な生徒が多い。
- 自己の可能性を信じ、一つ上の目標に果敢に挑戦しようとする生徒を育みたい。

保護者や地域の願い

- 地域の学校として、高い教養と豊かな人間性を身に付け将来地域に貢献してくれる人材を育ててほしい。
- 地域の振興に自ら取り組む力を育てて欲しい。

「志教育」の目標

１　広い視野に立って自分を知り、地域を知って課題に取り組み、自ら行動できる生徒の育成
２　心豊かで心身ともにたくましく、自己の進路達成に向け果敢に挑戦しようとする生徒の育成
３　高い志を持ち、社会に貢献しようとする生徒の育成

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
○他者の価値観や個性を理解するとともに、自己理解を深めることができるようにする。 ○さまざまな人と、場に応じた適切なコミュニケーションをとることができる能力を養うようにする。	○自己を生かせる生き方や、やりがいのある職業を多様な選択肢の中から考え、求めさせるようにする。 ○自己の可能性を高め、進路希望を実現させるべく、学習や体験活動に全力で取り組むようにする。	○クラスや生徒会活動、部活動など学校生活において、役割を自覚し、責任を果たすことができるようにする。 ○日常の社会生活の中で、さまざまな人と協力し合い、社会の一員としての責任を果たすことができるようにする。

各教育活動における取組の観点

各教科	・将来を見据えて、主体的に学習計画を立て、自発的に学習に取り組むようにする。 ・学習と生活の関連を説き、学ぶ意義を理解させ、自ら学ぶ意欲を高めるようにする。
道徳	・他者を尊重し、感謝と思いやりの心を育てると共に自己を理解し、困難を克服しようとする態度を養う。 ・勤労の尊さを重んじ、公共の福祉と社会の発展に寄与する心を育てる。
総合的な探究の時間	・総合的かつ探究的な学習を通して、人間や社会に対する理解を深め、自己の在り方、生き方を考えさせる。 ・体験的な学習により、自ら課題を見つけ、問題を解決する能力を養う。 ・蔵王町の企業家・社会教育や様々な方面で活躍する方々と連携し、町の課題に気づき、整理し、地元に貢献できる「提案力・協働力」を身につける。
特別活動	・生徒会諸活動や各行事に積極的に参加させ、学校集団の一員として、自己の役割を責任をもって遂行させる。 ・部活動を通して、規律や礼節を重んじる態度を養う。
その他	・「挨拶」、「マナー」、「身なり」など、社会の一員としての常識を身につけさせる。 ・校内外の清掃活動を通して、環境美化とともに奉仕の精神の醸成を図る。

各学年の取組内容

１年	・オリエンテーション ・科目選択指導 ・進路講話、進路ガイダンス ・地域連携学習 ・教科等横断的学習
２年	・職業体験学習 ・進路キャリア形成部による個別面談 ・進路講話、進路ガイダンス ・地域連携　課題解決学習
３年	

家庭との連携

- ＰＴＡ活動や学校評価、授業公開、また、面談などの機会を通して情報交換を図り、生徒の進路希望実現に向けて互いの果たすべき役割を確認し合いながら、協働して育てる。

地域･企業との協働

- 地元経営者による講話や職業体験学習などにより、地元企業の教育力を活用する。
- 地域住民との情報交換、地域ボランティアへの参加などにより、地域の教育力を活用する。